

健康医療都市ひらかた コンソーシアム通信

Vol.33

【編集・発行】枚方市 健康部 健康総務課 TEL: 072-841-1319 FAX: 072-841-2470
MAIL: kenkousoumu@city.hirakata.osaka.jp

令和元年（2019年）
5月発行

令和

災害時の医療救護活動に関する協定を締結

三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）と枚方市とは、「災害時における医療救護活動に関する協定」の締結式を3月18日（月）枚方市役所市長応接室にて行いました。

締結式には、伏見市長（写真中央左）と、藤本医師会会長（写真中央右）、原歯科医師会会長（写真左）、岩瀬薬剤師会会長（写真右）が出席しました。

これまでコンソーシアムにおいては、「枚方市地域防災計画」に基づき、「防ぎえた災害死」を最小にするため、コンソーシアムの構成団体を中心とした「災害医療対策会議」において、災害時の医療救護活動のあり方についての検討、マニュアル策定、連携訓練等に取り組み、災害医療体制の充実を図ってきました。

大規模災害時には、多くの傷病者が発生し、医療ニーズが短期間に膨大になる可能性が高く、市内の貴重な医療資源を最大限に活用し、救命医療を最優先とする、迅速かつ適切な現地医療救護活動を実施する必要があります。

今回の協定により、三師会と市がそれぞれ担う役割を明確化し、より迅速かつ連携した活動を効率的に行うことができます。

協定締結式において、伏見市長は「昨年は、大阪北部地震や台風21号を経験し、災害がいつ、どこで起こってもおかしくないことを痛感した。さらに連携を強化して、迅速な医療救護活動につなげたい。」との意気込みを述べました。本コンソーシアムでは、今年度も、連携訓練をはじめとした取り組みを進め、より一層の災害医療体制の充実を図っていきます。



協定締結式の様子（伏見市長と三師会会長）

平成30年度 ひらかた健康のつどいを開催

3月22日（金）、メセナひらかた会館大会議室において、ひらかた健康のつどいを開催しました。当日は、128人が来場されました。

第一部では、「ひらかたカラダづくりトライアル〜エンジョイトライ〜」達成者表彰式が行われました。今回の達成者は306人で、達成したコースにあわせ、表彰状やオリジナルミボトル等の記念品が渡されました。また、74km踏破され健（検）診を受けて応募されている方から抽選で20人に、関西医科大学附属病院で健康チェックが受けられるクーポン券がプレゼントされました。



西村先生による第二部の講演会の様子

第二部では、梅花女子大学教授の西村 智子先生をお招きし、「理想のからだを手に入れる〜ベストコンディショニングを保つ食生活〜」をテーマにご講演いただきました。生活習慣病予防のための減量のポイントから、筋力をつけておくことの大切さを自身の経験も踏まえ、わかりやすくお話いただきました。

参加者からは、「大変参考になりました。」や「このような催しをもっと頻繁にしてほしい。」などの感想が聞かれました。

*各団体代表者の異動のお知らせ

▽大阪精神医療センター（4月1日付）

籠本孝雄（かごもと たかお）前院長に代わり、新たに
岩田和彦（いわた かずひこ） 院長が就任されました。

▽市立ひらかた病院（4月1日付）

森田眞照（もりた しんしょう）前病院長に代わり、新たに
林 道廣（はやし みちひろ） 病院長が就任されました。

▽枚方寝屋川消防組合（4月1日付）

藤中明広（ふじなか あきひろ）前消防長に代わり、新たに
東口敏巳（ひがしぐち としみ） 消防長が就任されました。

平成31年2月～4月のコンソーシアム連携事業

●大阪歯科大学 第26回公開講座

「歯科から全身健康へのアプローチー認知症予防、よい睡眠ー」

2月16日(土)・23日(土)に、大阪歯科大学楠葉学舎講堂にて実施しました。16日は松本 一生先生による認知症の現状と予防、治療等全般についての講演、23日は奥野 健太郎先生から、いびきと睡眠時無呼吸症候群の関係について落語を交えてお話され、2日間で438人が参加されました。

●枚方公済病院 健康フェア

2月16日(土)に、ニトリモール枚方にて実施しました。血管年齢測定・頸動脈エコー、栄養士による食事相談、看護師による血糖測定・健康相談、ちびっこナース写真撮影会を開催し、延べ878人が参加されました。

●枚方市医師会 市民公開講座

「落語家さんのヘルパー修行日記ー認知症介護は十人十色ー」

3月9日(土)に、メセナひらかた会館多目的ホールにて実施しました。林家 源平先生から、認知症の方が尊厳をもち、可能な限り自立し、安心して暮らせるよう、認知症に対する正しい知識について講演されました。当日は141人が参加されました。

●関西医科大学整形外科 第7回市民公開講座「腰痛」

3月24日(日)に、関西医科大学附属病院13階講堂にて実施しました。腰痛と腰まがりの原因と最新の治療をテーマに、同病棟の石原 昌幸先生が講演されました。

また、腰痛でお困りの方へ、整形外科医による相談コーナーをあわせて設置しました。当日は63人が参加されました。

●星ヶ丘医療センター 市民公開講座

「チームで支える心不全」

4月6日(土)に、星ヶ丘医療センター旧看護学校3階視聴覚室にて実施しました。「チームで支える心不全」をテーマに、「家庭でもできる心不全の見つけ方」等5つの内容について、医師、薬剤師、理学療法士、栄養士といった、星ヶ丘医療センターの各職種の職員が講師となり、それぞれの専門の見地から講演されました。

当日は、60人が参加され、「非常に分かりやすい講演で、理解が深まった」との声が寄せられました。

「がんについてもっと知ろう！」

～元読売テレビキャスター～

清水 健先生による特別講演

3月2日(土)に、メセナひらかた会館で開催され、130人の方が参加されました。

関西医科大学附属病院がんセンターの中村聡明副センター長による開会挨拶の後、清水健先生から「大切な人の『想い』とともに」と題し講演。冒頭では「子息との日常をユーモラスに話され、会場が穏やかな雰囲気になる一方、奥様との闘病についてのお話では、涙ながらに聞く参加者の姿も見られました。

アンケートでは「清水さんの言葉が心に響きました。笑顔を忘れず頑張ります。」「患者の家族の苦悩を知ることができ、良かったです。」といった感想が見られました。

また、相談ブースでは、医師や看護師、ソーシャルワーカーに多くの方が相談され、「本当に困ったときは、かかりつけの医療機関に何でも相談してみようと思った、心強い。」といった声も寄せられました。

枚方市保健センター「健康サポート講演会」

- ◆「認知症の初期症状と予防的取り組み」
日 時 1月31日(木) 14時～15時30分
講 師 関西医科大学総合医療センター 吉村 匡史 先生
参加人数 68人
- ◆「知って得する！お口の病気と全身疾患」
日 時 2月27日(水) 14時～15時30分
講 師 枚方市保健センター 橋口 範弘 先生
参加人数 57人
- ◆知って防ごう！「緑内障」
日 時 3月14日(木) 14時～15時30分
講 師 枚方市医師会 田邊 稔邦 先生
石野 豊 先生
参加人数 68人

今後実施予定のコンソーシアム連携事業

日 程	内 容	場 所	実施主体
5月25日(土) 13時～16時	◆市民公開講座「第6回 禁煙の推進とCOPDの理解」 講師：市立ひらかた病院 病院長 林 道廣 先生 他	メセナひらかた会館 6階 大会議室	有澤総合病院 電話 072-847-2606
5月31日(金) 14時～15時30分	◆健康サポート講演会 講演：「知って得する！お口の健康体操」 講師：枚方市口腔保健支援センター 高橋 宏実 先生 黒田 祐加 先生	保健センター 4階 健康講座室	枚方市保健センター 電話 072-840-7221
6月9日(日) 13時～15時	◆関西医科大学整形外科学講座「骨粗しょう症」 講演：「骨粗しょう症と運動器疾患について」 講師：関西医科大学整形外科 串田 剛俊 先生	関西医科大学附属病院 13階 講堂	関西医科大学整形外科学講座 電話 072-804-0101
6月22日(土) 14時～16時	◆第13回オープンセミナー 講演：「食道がん・胃がんの現況」 講師：市立ひらかた病院 消化器外科 河合 英 先生	市立ひらかた病院 2階 ロビー・講堂	市立ひらかた病院 医療相談・連携室 電話 072-847-2821
6月27日(木) 14時～15時30分	◆健康サポート講演会 講演：「放置は危険！？高血圧まるわかり講座」 講師：枚方市医師会会員 花田 繁先生	保健センター 4階 健康講座室	枚方市保健センター 電話 072-840-7221
7月6日(土) 14時～16時	◆第5回市民公開セミナー 「メディアが伝ええないがん予防のはなし ～最新の新型タバコ問題も含め～」 講師：大阪国際がんセンター 田淵 貴大 先生	佐藤病院 5階 会議室	佐藤病院 電話 072-850-8711
7月13日(土) 14時～16時	◆第1回ロービジョンひらかたサポート 「見えない・見にくい方々のためにー」 講師：関西医科大学附属病院眼科 大庭 慎平 先生 日本ライトハウス 岡田 弥 先生	市立ひらかた病院 2階 ロビー・講堂	枚方市医師会 電話 072-845-0252